

8-3-8 国際委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の体制

令和6年度は、委員長、副委員長2名と8名の委員からなる7社・11名体制で委員会の運営を行った。

(2) 施策と具体的行動目標

国際委員会は、中期行動計画2023～2026において施策「国際市場展開の推進」を担当。主として「国際市場展開能力の強化」を行動目標とした国際業務に関する情報提供等の活動を実施した。

(3) 委員会の開催

委員会は令和6年6、8、10月、令和7年1月、3月の計5回開催した。

(4) 企画部会、常任委員会等への参加

月例の企画部会に参加し国際委員会の活動報告を行うとともに活動方針について協議を行った。また、国際委員会からの派遣委員として常任委員会、ビジョン2025検討委員会に参加した。

(5) 海外展開に関する情報収集および発信

建設コンサルタントの国際市場展開能力強化の施策として、協会誌の「国際委員会だより」に継続的に掲載し情報発信を行った。第59回から「建設コンサルタント海外奮闘記」シリーズの連載を開始した。

- ・第57回 「海外PJ(Project)の事例紹介セミナー、1～3 案件紹介」
- ・第58回 「海外PJの事例紹介セミナー、4～5 案件紹介＋アンケート」
- ・第59回 「建設コンサルタント海外奮闘記～女性技術者の活躍～」
- ・第60回 「建設コンサルタント海外奮闘記【ベテラン技術者の挑戦】」

(6) 令和6年度建設コンサルタント白書の執筆

令和6年度建設コンサルタント白書の「2-5 海外事業環境」「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の部分について国際委

員会が担当し、執筆を行った。「2-5 海外事業環境」の箇所では、世界のインフラ整備の需要と我が国のインフラ輸出戦略や、受注量と業務特性について言及し、「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の箇所では、多様化・拡大する国際市場への参入、国際契約約款への対応、今後の市場環境の変化に即した官民の連携、人材育成の強化について執筆した。

また、「建設コンサルタントビジョン2025」についても部分執筆を行った。

(7) 「セミナー：インフラシステム海外展開戦略

2030を踏まえた国土交通省の対応」の企画

これまで当委員会のセミナーは海外事業展開に関心がある協会会員企業の海外プロジェクトへの参入を促進することを目的に据えてきたが、「インフラシステム海外展開戦略2030」に対する国土交通省の対応を伺い、建設コンサルタントに対して期待されている役割や取り組み方についてパネルディスカッションを含むセミナーを企画した。これまで多忙な年度末に実施することが多かったが、リアル実施による参加者増を目指して、令和7年度初に開催時期を変更した。

2. 次年度の活動について

令和7年度の活動予定は以下のとおりである。

- (1) 国際委員会の開催（原則隔月）
- (2) 企画部会、常任委員会等への参加
- (3) 海外展開に関する情報収集および発信（「国際委員会だより」の掲載継続等）
- (4) 建設コンサルタント白書の部分執筆
- (5) セミナー開催
- (6) 国土交通省や関連団体等との情報交換

（国際委員会委員長 佐々木 和嘉）